Cisco UCS Central で Cisco UCS ドメインを登録する

- Cisco UCS ドメインの登録 （1 ページ）
- Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシー解決 （2 ページ）
- Cisco UCS Central による Cisco UCS ドメイン の登録 （3 ページ）
- Cisco UCS Central 間でのポリシー解決の設定 （5 ページ）
- Cisco UCS Manager での Cisco UCS Central 登録プロパティの設定 （5 ページ）
- Cisco UCS Central から Cisco UCS ドメイン を登録解除する （6 ページ）

Cisco UCS ドメインの登録

データセンター内の Cisco UCS ドメイン の一部またはすべてを Cisco UCS Central が管理するよう設定できます。

Cisco UCS Central に Cisco UCS ドメイン を管理させる場合は、そのドメインを登録する必要があります。登録するときには、 Cisco UCS Central と Cisco UCS Manager で管理するポリシーとその他の構成の種類を選択する必要があります。 Cisco UCS Centralは、登録されているすべての同じタイプのポリシーと構成を管理できますCisco UCS ドメイン。また、登録されている Cisco UCS ドメイン ごとに異なる設定を持つように選択することもできます。

Cisco UCS ドメイン を Cisco UCS Central に登録する前に以下のことを行います。

- Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central の両方において NTP サーバーと正しいタイム ゾーンを設定し、それらが同期していることを確認します。Cisco UCS ドメインと Cisco UCS Central の日時が同期していないと、登録に失敗する可能性があります。
- Cisco UCS Central のホスト名または IP アドレスの入手
- Cisco UCS Central を導入したときに設定した共有秘密を入手します。

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシー解決

Cisco UCS Central に登録する各 Cisco UCS ドメインに対して、特定のポリシーや設定を管理するアプリケーションを選択できます。このポリシー解決は、同じ Cisco UCS Central に登録するすべての Cisco UCS ドメインで同じである必要はありません。

（注） Cisco UCS ドメインを Cisco UCS Central から登録解除すると、開かれているセッションはすべて終了します。

これらのポリシーおよび設定を解決するには、次のオプションを使用します。

- [Local]：ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Manager によって決定および管理されます。
- [Global]：ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Central によって決定および管理されます。

次の表に示すポリシーと設定は、Cisco UCS Manager または Cisco UCS Central のどちらで管理するかを選択できます。

名前	説明
[インフラストラクチャとカタログ ファームウェア（Infrastructure & Catalog Firmware）]	機能カタログとインフラストラクチャ ファームウェア ポリシーを、ローカルで定義するかまたは Cisco UCS Central から取得するかを決定します。
[タイムゾーン管理（Time Zone Management）]	日付と時刻を、ローカルで定義するかまたは Cisco UCS Central から取得するかを決定します。
[通信サービス（Communication Services）	HTTP、CIM XML、Telnet、SNMP、Web セッション制限、管理インターフェイス モニターリング ポリシー設定を、ローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[グローバル障害ポリシー（Global Fault Policy）]	グローバル障害ポリシーをローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[ユーザー管理（User Management）]	認証およびネイティブ ドメイン、LDAP、RADIUS、TACACS+、トラストポイント、ロケールおよびユーザー ロールを、ローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[DNS 管理（DNS Management）]	DNS サーバーをローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。

名前	説明
[バックアップおよびエクスポート ポリシー（Backup and Export Policies）]	Full State バックアップ ポリシーおよび All Configuration エクスポート ポリシーを、ローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[モニタリング（Monitoring）]	Call Home、Syslog、TFTP Core Exporter 設定を、ローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[SEL ポリシー（SEL Policy）]	管理対象エンドポイントをローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[電力割り当てポリシー（Power Allocation Policy）]	グローバル電力割り当てポリシーがローカルまたは Cisco UCS Centeral のいずれで定義されるかを決定します。
[電力拡張ポリシー（Powerextended Policy）]	電力拡張ポリシーがローカルまたは Cisco UCS Centeral のいずれで定義されるかを決定します。
[電力節約ポリシー（Powersave Policy）]	電力節約ポリシーがローカルまたは Cisco UCS Centeral のいずれで定義されるかを決定します。
[モジュラ シャーシ ファン制御ポリシー（Modular Chassis Fan Control Policy）]	モジュラ シャーシ ファン制御ポリシーをローカルで定義するか、Cisco UCS Central で定義するかを決定します。
[電力ポリシー（Power Policy）]	電力ポリシーがローカルまたは Cisco UCS Centeral のいずれで定義されるかを決定します。
[機器ポリシー（Equipment Policy]	機器グローバル、LAN クラウド、および SAN クラウドの各ポリシーが、ローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義されるかを決定します。
[Port Configuration]	ポート設定をローカルと Cisco UCS Central のどちらで定義するかを指定します。

Cisco UCS Central による Cisco UCS ドメイン の登録

始める前に

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central の両方において NTP サーバーと正しいタイム ゾーンを設定し、それらが同期していることを確認します。Cisco UCS ドメインと Cisco UCS Central の日時が同期していないと、登録に失敗する可能性があります。

手順

ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[管理者]をクリックします。

ステップ 2 **[すべて]** > **[通信管理]**を展開します。

ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。

ステップ 4 [アクション（Actions）] 領域で、[UCS セントラル（UCS Central）] をクリックします。

ステップ 5 [Actions] 領域で、[Register With UCS Central] をクリックします。

ステップ 6 [Register with UCS Central] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。

a) 次のフィールドに入力します。

名前	説明
[Hostname/IP Address] フィールド	Cisco UCS Central が展開されている仮想マシンのホスト名または IP アドレス。 （注） IPv4 や IPv6 アドレスではなくホスト名を使用する場合、DNS サーバを設定する必要があります。Cisco UCS ドメイン が Cisco UCS Central に登録されていないか、または DNS 管理が [ローカル（local）] に設定されている場合は、Cisco UCS Managerで DNS サーバを設定します。Cisco UCS ドメイン が Cisco UCS Central に登録されていて、DNS 管理が [グローバル（global）] に設定されている場合は、Cisco UCS Central で DNS サーバを設定します。
[Shared Secret] フィールド	Cisco UCS Central を導入したときに設定された共有秘密（またはパスワード）

b) [Policy Resolution Control] 領域の各フィールドで、次のいずれかのオプション ボタンをクリックします。

- [Local]：ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Manager によって決定および管理されます。
- [Global]：ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Central によって決定および管理されます。

c) **[OK]** をクリックします。

Cisco UCS Central 間でのポリシー解決の設定

手順

ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[管理者]をクリックします。

ステップ 2 **[すべて]** > **[通信管理]**を展開します。

ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。

ステップ 4 [アクション（Actions）] 領域で、[UCS セントラル（UCS Central）] をクリックします。

ステップ 5 [Policy Resolution Control] 領域の各フィールドで、次のいずれかのオプション ボタンをクリックします。

- [Local]：ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Manager によって決定および管理されます。
- [Global]：ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Central によって決定および管理されます。

ステップ 6 **[Save Changes]**をクリックします。

Cisco UCS Manager での Cisco UCS Central 登録プロパティの設定

手順

ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[管理者]をクリックします。

ステップ 2 **[すべて]** > **[通信管理]**を展開します。

ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。

ステップ 4 [アクション（Actions）] 領域で、[UCS セントラル（UCS Central）] をクリックします。

ステップ 5 [Status] 領域で、必要に応じて次を実行します。

a) 使用する [Cleanup Mode] のラジオ ボタンをクリックします。

次のいずれかになります。

- [Localize Global]：Cisco UCS ドメインを登録解除すると、その Cisco UCS ドメイン のすべてのグローバル ポリシーが Cisco UCS Manager 向けにローカライズされます。ポリシーは Cisco UCS ドメイン にとどまり、ポリシーの所有権は Cisco UCS Manager に対してローカルになり、Cisco UCS Manager の管理ユーザーが変更を実施できます。

（注） Cisco UCS Central に Cisco UCS ドメイン を再登録すると、Cisco UCS Central と Cisco UCS Manager の両方にポリシーが存在するため、ポリシーの競合が発生することがあります。グローバル サービス プロファイルを作成して関連付ける前に、ローカルポリシーを削除するか、ローカルポリシーをグローバルに設定してください。

- [Deep Remove Global]：このオプションは、慎重に検討した後でのみ使用してください。Cisco UCS ドメイン の登録を解除すると、その Cisco UCS ドメイン 内のすべてのグローバルポリシーが削除されます。グローバルサービスプロファイルがある場合、それらは Cisco UCS Manager のローカル デフォルト ポリシーを参照するようになり、次のいずれかが発生します。
  - デフォルトのローカルポリシーが存在する場合は、サーバーがリブートします。
  - デフォルトのローカル ポリシーがない場合は、設定エラーによってサービス プロファイルの関連付けに失敗します。

（注） [Deep Remove Global] クリーンアップ モードでは、Cisco UCS Central からの登録解除時にグローバル VSAN と VLAN は削除されません。必要に応じて、これらを手動で削除する必要があります。

b) （任意）[Suspend State] チェックボックスをオンにします。

オンにすると、Cisco UCS ドメイン が Cisco UCS Central から一時的に削除され、すべてのグローバル ポリシーはローカルの同等のものに戻ります。すべてのサービス プロファイルは、現在の ID が維持します。ただし、グローバル プールは表示されなくなり、新しいサービス プロファイルからアクセスできません。

c) （任意）[Acknowledge State] チェックボックスをオンにします。

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central の間の時間と整合性を表すイベント ID ストリームに差異や矛盾が生じると、Cisco UCS Manager は自身を停止状態にして、Cisco UCS Central から自身を切断します。

このチェックボックスをオンにすると、Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central の間に不一致があることを認めた上で、引き続き Cisco UCS ドメインを Cisco UCS Central に再接続することになります。

ステップ 6 **[Save Changes]**をクリックします。

Cisco UCS Central から Cisco UCS ドメイン を登録解除する

Cisco UCS ドメイン から Cisco UCS Central を登録解除すると、それ以降 Cisco UCS Manager はグローバル ポリシーの更新を受信しません。

手順

ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[管理者]をクリックします。
ステップ 2 **[すべて]** > **[通信管理]**を展開します。
ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。
ステップ 4 [アクション（Actions）] 領域で、[UCS セントラル（UCS Central）] をクリックします。
ステップ 5 [Actions] 領域で、[Unregister From UCS Central] をクリックします。
ステップ 6 確認ダイアログボックスが表示されたら、**[はい]**をクリックします。
ステップ 7 [OK] をクリックします。

Cisco UCS Central を使用して Cisco UCS ドメインを登録解除および登録した場合の影響の詳細については、「Policy Resolution between Cisco UCS Manager and Cisco UCS Central」を参照してください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。